

FNIRSI

WMT-10

ピンレス木材水分計 日本語取扱説明書（参考訳）



ご使用前に安全上の注意を必ずお読みください。

翻訳・編集：泰宕商事株式会社

参考訳 v1 / 2026-10-12

参照原本：WMT-10 V1.2、中英併記説明書の英文章節14～26ページ。用語の不一致について中国文章節を照合。

本書について

本書はメーカー原本をもとに、操作・仕様・安全上の注意を日本語で翻訳・整理した参考訳です。メーカー公式の日本語版ではありません。画面の文言、仕様、付属品が異なる場合は、実機の型番・ハードウェア版と対応するメーカー原本を確認してください。

操作・仕様・注意事項を日本語で再構成した参考訳です。原本の素材名の不一致を注記しています。素材ごとの表示値・判定目安であり、あらゆる素材の含水率を保証するものではありません。

構成

1. 安全上・測定上の注意
2. 概要・各部・キー
3. 測定と水分判定
4. 保持・保存・記録閲覧・ライト
5. 設定
6. 仕様
7. ファームウェア更新

1. 安全上・測定上の注意

- ・使用前に本書とメーカー原本を読み、保管してください。可燃性・爆発性のある環境では使用しないでください。
- ・本体に水や腐食性の液体が触れないようにしてください。材料表面に水滴・汚れがある場合は、拭き取ってから測定してください。
- ・センサーの下に手や金属を置かないでください。測定誤差の原因になります。
- ・水分は材料内部で均一に分布しているとは限りません。同じ対象でも測定面によって結果が異なります。
- ・充電は本体および対応する仕様の電圧で行ってください。参照原本には充電電圧の数値が明記されていないため、本書で未確認の値を補っていません。
- ・更新時はメーカーが配布する対応ファームウェアだけを転送してください。別ファイルを入れると復旧できない故障につながるおそれがあります。
- ・廃電池・廃機器は家庭ごみに混ぜず、地域の規則に従って処分してください。

材料名と判定

原本の概要・仕様はBrick Wall、操作画面はConcrete Wallと表記しています。英文章節のCorkに対し、中国文章節と実機図のSOFTは軟木です。本書は画面のSOFTを「軟木」、壁材は「HW（壁材）」として対応を示し、コルクやすべての壁材へ適用できるとは断定しません。

2. 概要・各部・キー

2.4インチのカラー画面で測定値を表示する感応式の水分計です。硬木・軟木・PW壁材・HW壁材の4モードと、測定値の保存・閲覧機能があります。前面に画面と4キー、側面等にはリセット、充電表示、給電／データ転送端子を備えます。

キー	短押し	長押し
電源／戻る	起動。設定画面では前のページへ戻る。	電源オフ
HOLD／左	メイン画面：保持。設定画面：左／上へ選択。	原本に機能の記載なし
OK／設定	メイン画面：モード切替。設定画面：決定。	設定画面へ
SAVE／右	メイン画面：保存。設定画面：右／下へ選択。	メイン画面でライトオン／オフ

画面にはモード、電池残量、測定値・範囲バー、最大値、温度、ライト、保持状態、水分判定の表示があります。表示温度の測定範囲・精度は原本に明記されていません。

3. 測定と水分判定

- 1. 電源キーを短押しして起動します。表面の水滴・汚れを取り除き、センサー下に手・金属がないことを確認してください。
- 2. メイン画面でOKを短押しし、PW／HW／SOFT／HARDから対象に対応するモードを選びます。素材名の注意を確認してください。
- 3. センサーを測定面へ当て、画面の値と判定表示を読みます。原本の最大感応深度は17mmです。深部全体の水分を一樣に測るとは解釈しないでください。複数面を測る場合、素材内部の水分分布により差が出る場合があります。

モード	乾燥：緑	中間：黄	湿潤：赤
PW（Plaster Wall）	8%未満	8～12%	12%超
HW（操作章Concrete Wall）	13%未満	13～21%	21%超
SOFT（軟木）	20%未満	20～26%	26%超
HARD（硬木）	12%未満	12～16%	16%超

これは原本の水分アラーム参照表です。建築物の良否・漏水の有無等をこの表示だけで断定しないでください。最後の文は編集上の補足です。

4. 保持・保存・記録閲覧・ライト

HOLD：メイン画面でHOLDを短押しして現在の結果を保持し、もう一度押すと解除します。中国文章節では、モード変更や設定画面に入る操作でも保持が解除されると記載しています。

保存：メイン画面でSAVEを短押しすると、Data Saved表示が出ます。最大30件を保存し、30件を超えると古い記録から上書きします。

閲覧：メイン画面でOKを長押しして設定へ入ります。測定記録を選択してOKを短押しし、左右キーでページを移動します。電源／戻るキーで前の画面へ戻ります。

ライト：メイン画面でSAVEを長押しして点灯し、再び長押しで消灯します。充電表示は赤が充電中、緑が満充電です。

5. 設定

メイン画面でOKを長押しします。左右キーで項目を選び、OKを短押しして編集対象を強調表示させます。電源／戻るキーで前のページへ戻ります。

項目	手順・注意
自動電源オフ	項目を選んでOK、左右で時間を選択し、再びOKで確定します。原本に選択時間の数値一覧はないため、実機を確認してください。
輝度／音量	項目を選んでOK。左右で輝度か音量を選択し、OKで対象を選び、左右で値を調整します。
言語	中国語／英語に対応。参考訳の提供は本体の日本語画面对応を意味しません。
工場出荷設定	初期状態へ戻します。すべてのデータが削除されるので、必要な記録を先に控えてください。

6. 仕様

項目	原本の値
型番	WMT-10
画面	2.4インチ
表示分解能	0.1%
最大感応深度	17mm
センサー寸法	40.5×40.5mm
使用温度	0～40 ° C
PW測定範囲	0～25%
HW測定範囲	0～43%（仕様章Brick Wall表記）
SOFT／HARD測定範囲	いずれも0～75%
最大測定範囲	0～75.0%
誤差範囲	±1.5%（原本表記。条件・読取り値比か絶対値かの詳細なし）

測定範囲・表示分解能・誤差を混同しないでください。参照原本にない本体重量、電池容量、充電定格、校正条件は本書に追加していません。

7. ファームウェア更新

1. 電源オフの状態でOK／設定と電源／戻るキーを長押しし、更新画面へ入ります。
2. データ転送に対応するUSBケーブルで本体とPCを接続します。PCに表示されたフォルダーを確認します。
3. メーカー公式配布のWMT-10用・実機版に対応するファームウェアを、そのフォルダーへコピーします。完了後、本体は自動で再起動します。

更新前の確認

原本には対応OSの詳細やUSBフォルダー名が明記されていません。PCに正しい更新状態が現れない場合は未確認の操作を続けず、対応版のメーカー案内を確認してください。更新中は電源や接続を切らず、無関係なファイルを転送しないでください。後半は編集上の安全補足です。

参照資料とお問い合わせ

参照原本：WMT-10 V1.2、中英併記説明書の英文章節14～26ページ。用語の不一致について中国文章節を照合。

原本の製造元：Shenzhen FNIRSI Technology Co., Ltd.

メーカー資料：<https://taigo-shoji.co.jp/manuals/fnirsi/wmt-10-multi-316fa2538fd4.pdf>

製品・相談窓口：taigo-shoji.co.jp

お問い合わせ：support@taigo-shoji.co.jp

保証・初期不良対応は購入先の案内をご確認ください。原本にあるメーカー独自の保証延長、販売条件、広告表現は、泰宕商事の保証条件として転記していません。

原本との対応

原本の章・ページ	本書での扱い
英文章節14～17ページ	概要、各部・キー、仕様を翻訳。
18～20ページ	画面・素材モード・アラームの全閾値を保持。
21～25ページ	保存・記録・各設定・HOLD・ライト・更新を翻訳。
26ページ	注意事項と製造元。メーカー保証延長広告は当社条件へ転記しない。
中国文章節6、11ページ	軟木名称とHOLD自動解除の補足を照合。